

こんにちは。

七月からいよいよ三学期となり、全く新しいクラス、教科での勉強が始まりました。今回は私が選択した教科をいくつか紹介したいと思います。

今学期からはついに私がずっと取りたいと思っていた演劇の授業を取ることができました。私の学校には演劇用のステージが二つあり、照明設備などがそろった環境で学ぶことができます。演劇の授業では、即興劇や演劇に関連したミニゲームなど私が以前日本の演劇部で行っていた事のほか、ギリシャ演劇の戯曲を扱ったり、舞台演劇で気を付けるべき空間の使い方などを学んだりします。講義と実習が合わさったような授業で、軽い運動もします。私が一番印象的だったのは、ギリシャ演劇や日本のいくつかの演劇には仮面をつけて演じるものがあるので、実際に仮面を一人一人被って演じてみるという授業です。表情を伝えられない分、体全体で感情を表現する必要があるのがとても難しかったです。日本の演劇部では講師の方に演劇指導をしていただく機会はまれだったので、授業として演劇を学ぶことができるのが私にとってとても嬉しいです。

また Arts in Practice の授業も興味深いです。始めは美術の授業に近いものだと思っていたのですが、どちらかという映像関係の授業に近く、カメラアングルの種類や効果音、映画のジャンルなどについて学ぶことができます。今学期の課題は各自でホラーかメロドラマの物語を考え、2分ほどの動画を撮影、編集するというものです。必要であれば絵を描いたり、演技をしたりするので、演劇、映画、絵画など芸術関係に興味のある私には魅力的な授業です。

しかし演劇に関連した勉強をしていると、同時に自分の英語力の不十分さを痛感します。わずかな発音の違いでもセリフが伝わらなかったり、またセリフの言い回しを正確に理解できないことにより演技にずれが生じてしまったりと、日本にいた頃のように演技ができないもどかしさを感じます。この機会をモチベーションにつなげ、さらなる英語力向上に励んでいきたいです。

これらの授業の他にも、経済、化学、数学、英語を選択し勉強しています。数多くの教科の中から自分の興味のあるものを選んで勉強できるシステムは大学と似ているなと思います。

白鷗高校 12 期生 次世代 8 期生 O.O